

平成 30 年 8 月 2 日

各 位

会 社 名 シダックス株式会社
 代表者名 代表取締役会長兼社長 志 太 勤 一
 (JASDAQ コード番号 4 8 3 7)
 問合せ先 取 締 役 経 営 企 画 本 部 長
 山 本 大 介
 (TEL. 0 3 - 5 7 8 4 - 8 9 0 9)

(開示事項の経過)

**資本業務提携締結に伴う子会社の異動（持分譲渡）及び
 債権譲渡の当社連結業績への影響額確定のお知らせ**

当社は、以下の適時開示*でお知らせいたしましたとおり、株式会社 B&V (以下「BV 社」という)に対し、当社の連結子会社であったシダックス・コミュニティー株式会社 (以下「SC 社」という) の持分 81%及び当社が保有する SC 社への債権並びに当社が保有する当社の持分法適用関連会社であったシダックストラベラーズコミュニティー株式会社 (以下「STC 社」という) への債権を譲渡いたしました。本件による当社連結業績に与える損益につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

※既適時開示日付および表題

平成 30 年 5 月 30 日付	資本業務提携締結及び子会社の異動（持分譲渡）に関するお知らせ
平成 30 年 5 月 30 日付	資本業務提携締結に伴う債権譲渡に関するお知らせ
平成 30 年 6 月 7 日付	(開示事項の経過)「資本業務提携締結及び子会社の異動（持分譲渡）に関するお知らせ」及び「資本業務提携締結に伴う債権譲渡に関するお知らせ」
平成 30 年 6 月 27 日付	「資本業務提携締結及び子会社の異動（持分譲渡）に関するお知らせ」(開示事項の経過) 及び「資本業務提携締結に伴う債権譲渡に関するお知らせ」(開示事項の経過) 並びに平成 31 年 3 月期業績予想及び配当予想に関するお知らせ

記

1. 特別損失の計上について

上記適時開示*にてお知らせいたしましたとおり、BV 社に対し、SC 社の持分 81%及び当社が保有する SC 社への債権並びに当社が保有する STC 社への債権を譲渡したことに伴い、当社の平成 31 年 3 月期第 1 四半期の連結決算において 4,334 百万円の特別損失を計上する見込みです。

なお、当該 SC 社株式を売却した結果、連結子会社及び関連会社のいずれにも該当しなくなったため、連結財務諸表上、残存する SC 社に対する投資分は、個別貸借対照表上の帳簿価額をもって評価し、当該修正額を連結株主資本等変動計算書上の利益剰余金の区分に、連結除外に伴う利益剰余金増加高として 652 百万円計上する見込みであり、以上のことによる純資産に与える減少影響額は 3,681 百万円となる見込みです。

なお、平成 30 年 5 月 30 日に開示させていただいた日本政策投資銀行による優先株式の引き受け 2,500 百万円につきまして、平成 30 年 7 月 19 日に払い込み全額が完了し、同額純資産が増加しております。

2. 繰延税金資産の計上について

上記適時開示^{*}にてお知らせいたしましたとおり、BV社に対し、SC社の持分81%を譲渡したことに伴いSC社が連結納税グループから外れることから、今後の業績動向を勘案し、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、将来の課税所得がより多く見込めることから平成31年3月期第1四半期の連結決算において繰延税金資産を追加計上し、法人税等調整額を△1,969百万円（△は利益）計上する見込みです。

3. 今後の見通し

上記特別損失及び繰延税金資産の計上につきましては、平成30年6月27日に公表いたしました平成31年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に織り込み済みでありますので、業績予想の変更はありません。

以 上